



School Library

葦山中学校図書館通信 NO.6 2022. 2. 21発行 文責 岩崎桂子

「光陰矢のごとし」一年間がとても速く過ぎていきます。新しい年を迎えたと思ったら、もうすぐ3月になります。葦山中学校図書館でも令和3年度の納めの月、新しい年度に向けて準備をしていきます。皆さんにご協力いただくこともあります。よろしくお願いします。

3月の図書館活動

3/ 2(水)	今年度貸し出し最終日
3/15(火)	読み語り
3/16(水)	返却最終日

3月16日(水)までに返却できる方のみ貸出を行います。返却できる自信のない方はごめんなさい。

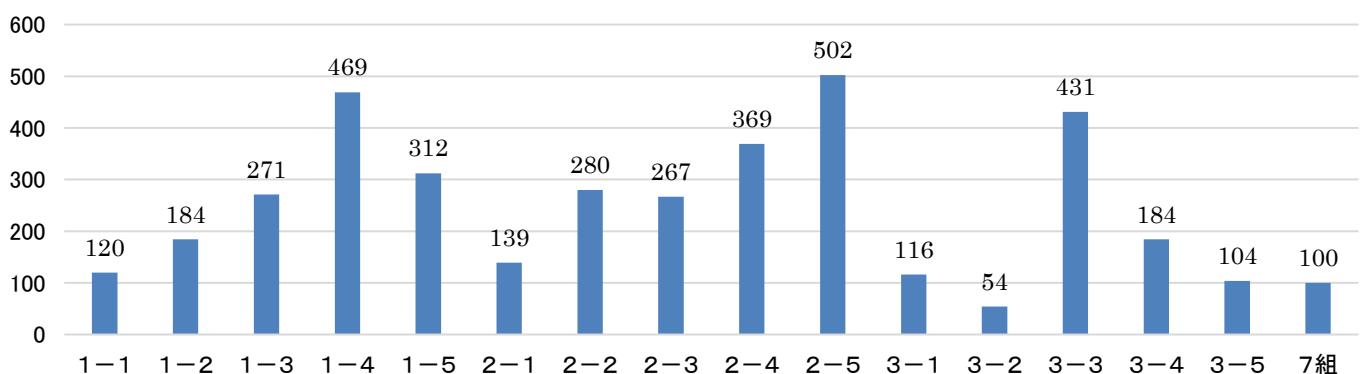
今年度最終の読み語りです。コロナでなかなかできなかった「読み語り」ですが今年度の最後に実施できるといいですね。

個人で借りている本、学級文庫、学年に貸出ている本、すべての本をこの日までに、図書室に返してください。返却されない本については督促状を出します。

本は春休み中に点検し、次年度に向けて準備を行います。

今年度の葦中図書館利用状況

クラス別貸出冊数(4/1~2/15)



コロナで制約があった図書館活動ですが、今年度の総貸出冊数は4,778冊でした。この数字の中には教職員やクラス・ボランティアさんなどを含みます。葦中生徒の貸出では、1年生が1,356冊、2年生が1,557冊、3年生が889冊でした。毎年、1年生の貸出が多いのですが、今年度は後期になって2年生の貸出が増えました。分類別では、9類文学の貸出が一番多く、次いで、4類自然科学でした。

後期図書委員会の活動

◎ポップコンテスト

書店で見かける本のポップを全校生徒で作成しました。クラス代表5作品を図書館内に展示して、皆さんに投票してもらい、学年別に投票数の多かった1位から3位を表彰しました。作成する時間が少なかったのですが、力作が多く、投票するのにみんな迷っていました。

◎図書ボランティアさんとのコラボで「福？面本」

年が明けてから図書室入り口の展示スペースに「福？面本」を置きました。図書委員会の生徒と図書ボランティアさんが選んだおすすめの本が袋の中に入っていて、書かれているのは冒頭の1文のみ。いつもは表紙や題名・作者で本を選んでいるのですが、冒頭の1文しか本についての情報がないので「あの本かな？」と首をかしげながら借りていく生徒も見られました。用意した30冊はすべて借りられていきました。中にはボランティアさんが作ってくれた、しおりが入っていました。

◎読書でビンゴ

日本十進分類法の1類から9類までの本を読み、1ビンゴ出来るとプレゼントのパーツがもらえます。いつもは読まない本に出合えることができます。2月15日までに完読し、完成したプレゼントをもらった方が3名います。

◎菫中 SDGs「人・物を大切に」の取り組み

菫中SDGsに関連して、「いのち」に関係した本を図書委員が選書し、図書館入り口に展示しました。戦争に関連した本、いじめに関連した本、動物愛護など、図書委員が「命」について考えて選書しました。

◎図書室へGO！

12月から始め、朝読書の時間にクラスごと学校図書館へ行き、読書をしたり本を借りたりします。朝の行事等の関係で2月末までかかってしまいましたが、全クラスが学校図書館へ来館できる予定です。日頃、学校図書館へは来ない生徒も(先生方も)「あっ、こんな本が図書館にあるんだ。」「借りてみようかな。」とあっていただけたら幸いです。

保護者の皆様へ

今年もコロナに振り回された一年でした。4月にたてた図書館活動の計画もできないことが多くありました。その中で図書委員会の生徒、図書ボランティアの皆様は、安全にできることを考え活動していただきました。ありがたく思っています。また、図書ボランティアの皆様からは図書を寄贈していただきました。寄贈していただいた本はこれからも大切に菫中生が利用していくと思います。

今年度、生徒一人一人にタブレットが配布され、学校図書館の在り方も問われる時が来たようです。生徒の調べ学習の様子も変わってきました。それに対応して、菫中ではホームページに学校図書館蔵書を公開しました。検索もできます。学校図書館に来館する前に蔵書を検索し、蔵書の有無や請求番号を調べてから来館すると滞在時間が短くなり、「密」を避けることもできます。また、調べ学習に対応して、菫中の蔵書や関連サイトを掲載した調べ学習の道しるべ「パスファインダー」を作成中です。今後、読書活動の拠点としての「学校図書館」だけでなく、情報発信の拠点としての「学校図書館」にしていきたいと思っています。